

# ぬくしな 温品

歴史再発見  
～ふるさと散策

## けんこくでん 献穀田

Kenkokuden, a field used to grow rice  
as an offering to the Emperor

献穀田というのは、天皇陛下に献上するお米を作る田んぼのことで、全国から選ばれるのですが、温品ではこの付近の田んぼが選ばれていました。

献穀田は、全く汚れていない谷川の水で、肥料も人糞などを使わず堆肥や腐葉土などで稲を作り、11月の新嘗祭に献上します。献穀田に選ばれるのはとても名誉なことで、霊峰高尾山から流れ出ているきれいな水があることから、この田んぼが選ばれたのでしょう。

昭和18年(1943年)にここで、献穀田指定の式典が行われ、多くの方々が参列されました。

下の写真は、田植えのとき、村の有志と5人の早乙女が並び、清水谷神社の神主さんによる神事が行われている様子です。



昭和18年 田植え時の神事



空から見た献穀田跡